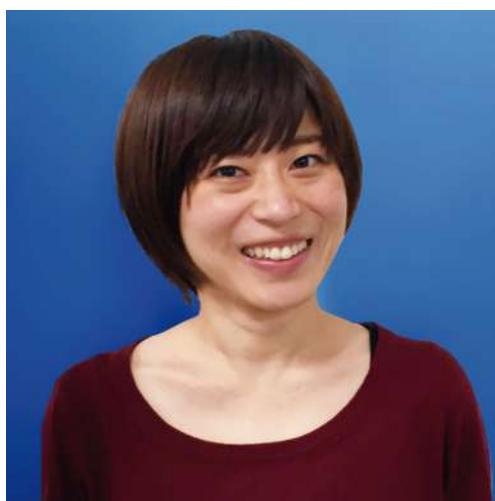


TOSHIBA

社会インフラを支える

フィールドエンジニアの仕事



フィールドエンジニアとは

私たちの製品は、お客様の施設に運搬し、
現場での工事（搬入据付・配線工事・現地調整試験）を経て、
初めて使用できる状態になります。
工事を計画し現場で監督するのが、フィールドエンジニアの仕事です。
工事の施工計画・安全管理・品質管理・工程管理・コスト管理の
プロとして活躍します。



仕事の流れ

フィールドエンジニアは、受注前の提案や受注後の工事計画を具体化する工事エンジニアリングを行い、工事の際には現場監督として安全管理・進捗確認や、お客様への報告と相談などの現場施工管理を行います。

工事エンジニアリング

- 受注前の提案活動
- 受注後の工事計画の具体化
- 工事設計 工事費の見積



図面を確認し資料を作成



現場施工管理

- 現場の安全管理 進捗確認
- 作業状況の記録 現場の巡視
- お客様への報告と相談

協力会社の作業責任者への指示

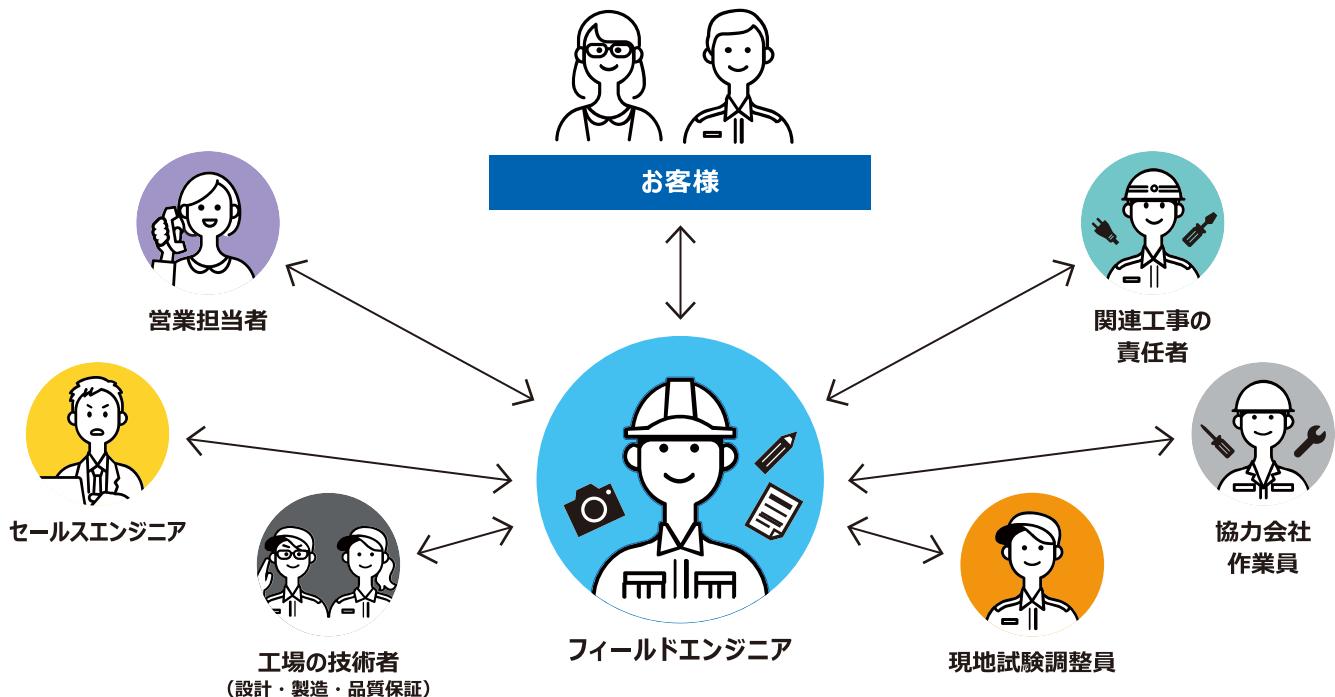


現場で進捗や出来栄えを確認



仕事での 人の関わり

フィールドエンジニアは、社内の営業担当者やセールスエンジニア、工場の技術者などと協力して仕事を行います。また、当社を代表して、お客様や関連工事の責任者との協議を行います。現場では、協力会社作業員や現地試験調整員を統括し、施工の監督をします。



現場施工管理の様子

朝礼



毎朝、全員で朝礼を行い、その日の作業内容を確認し、注意事項を伝達します。

危険予知活動 (KY)



協力会社の作業班ごとに、作業前に危険予知活動 (KY) を行います。

現場での安全教育



現場での労働災害を防止するために、安全教育を行います。

機器の現場搬入作業の監督



移動式クレーンなどを用いた機器の現場搬入作業を監督します。

現場の巡視



安全な労働環境が確保されているか、現場を巡視します。

現地試験調整の管理



現地試験調整作業の安全管理を行います。

人に寄り添い、 社会を支える。

技術とパートナーシップで、暮らしの安全と安心を実現し、
熱き挑戦心で、社会・産業インフラを
より身近で豊かなものに変革してゆきます。



水・環境、電源、道路、防災などの各分野で、フィールドエンジニアが活躍し、社会を支えています。

水・環境ソリューション

全国自治体の浄水場や下水処理場に、受変電設備や監視制御設備などの電気設備を提供しています。浄水場や下水処理場では、ポンプなど様々な機械を運用するため、大量の電気を必要としており、省電力・省コスト化に東芝の技術が貢献しています。最近では、ゲリラ豪雨などで都市が浸水するリスクが高まっており、レーダで計測された雨量などから予測して、雨水ポンプを制御するシステムなどでも貢献しています。



監視制御設備

電源ソリューション

オフィスビル、大型商業施設、空港、大学、病院、工場、データセンターなどの電力需要の多い施設に、受変電設備（変圧器・スイッチギヤ）・自家用発電設備・無停電電源装置（UPS）・中央監視設備などを提供しています。電気がないと生活ができない現代において、重要な施設に電気を途絶えることなく届ける仕組みを提供することで、社会に貢献しています。



受変電設備

道路ソリューション

高速道路会社などに、ETCなどの通行料金収受システム、高速道路上の事故や渋滞情報を管理する交通管制システム、トンネル内でもラジオが聞こえるようにするラジオ再放送システム、道路上やトンネル内の各設備を遠方の事務所で監視制御する施設管制システムなどを提供しています。皆さんのドライブを「便利に」「安全に」「快適に」することで、社会に貢献しています。



交通管制システム

防災ソリューション

国土交通省・地方自治体などに、気象観測データ、河川・ダム水位データの収集や、収集データを元にした気象状況・河川やダムの情報、避難情報などの配信を行う防災情報システムを提供しています。例えば、河川やダムの水位をセンサーや映像で監視し、それらの情報に基づいてダムの放流制御などを行うシステムです。また、災害発生時に自治体から住民に対し、速やかに的確な避難情報を提供する防災無線システムも提供しています。



防災無線システム

2015 年入社
高専 環境建設工学科卒

平木 和香
Hiraki Nodoka



2014 年入社
高専 機械工学科卒

湯越 優
Yugoshi Masaru



若手もベテランも和気あいあいとした職場です。

上下水道施設の電気設備工事に従事しています。仕事で分からぬことがありますれば、現場経験の豊富なベテランの先輩方から教えてもらうことができるのでとても頼りになります。工事の部署というと何となく上下関係が厳しい体育会系なイメージがありましたが、若手もベテランも和気あいあいとしていて、個人を尊重する雰囲気があります。

私が入社した時は、数少ない女性のフィールドエンジニアということでも不安な部分もありましたが、上司や先輩の皆さんから気さくに声を掛けていただき嬉しかったです。現在では、女子会ができるぐらい女性が増えました。

仕事面では、できるだけ早く一人前になって色々な案件を任されるように知識や経験をつけることが目標です。プライベートでは、英語を喋れるようになってたくさん海外旅行をすることが夢です。

2013 年入社
高専 電子制御工学科卒

寺居 涼介
Terai Ryosuke



自分の裁量で仕事を進めることができます。

防災システム工事の施工管理業務を担当しています。工事図面をはじめとする書類を作成し、お客様と相談します。相談して決めた内容を実現するために、協力会社さんに工事を依頼します。工事現場では、協力会社さんが図面通りに工事をしているか、出来栄えは良いか、安全な労働環境で工事ができているかを確認します。これらを繰り返し、工事を進めていき、最終的には、お客様が求めているシステムを提供しています。

私が担当しているシステムは災害が起きたときに適切な動作ができることが要求されます。耐震設計やそれに応じた施工・品質管理を徹底するように心がけています。

自分がリーダーとなって仕事を進めることができます。早い段階から自分の裁量で仕事を進めることができます。この点が魅力的だと思います。また、電気工事士や電気工事施工管理技士などの資格を多く取得できます。

工事が完成すると誇らしい気持ちになります。

ビルの受変電設備工事を担当するフィールドエンジニアです。工事の工程管理（計画から進捗管理まで）や作業計画の作成（作業員の手配、作業方法や重機等の選定）、作業員の安全管理、施工品質確認や、お客様との協議などが主な仕事です。

大規模ビルを担当することも多く、高い技術力が求められます。勉強のために、セールスエンジニアリング部門で現在実習中です。技術の窓口としてお客様が求めているものを理解し、形にすることに力を注ぐ仕事です。学生時代の勉強に比べて、学んだことがどう活きるかが目に見えて分かるので楽しいです。

自分が担当したビルがオープンし、多くの人が出入りしたり、ニュースで報道されたりするのを見ると、とても誇らしい気持ちになります。大変ですが、とてもやりがいのある仕事だと思っています。

2012 年入社
高専 電気工学科卒

山吉 朋弥
Yamayoshi Tomoya



責任感の中での仕事が成長につながります。

主に浄水場や下水処理場の工事を担当しています。受変電設備、監視制御設備、運転操作設備、計装設備などの機器搬入据付や、それに伴う電気工事の設計および計画、施工管理を行っています。

今までの仕事で特に印象に残っていることは、下水処理施設内の敷地に大規模太陽光発電設備を設置するプロジェクトのメンバーとして仕事を受注し、社内表彰されたことです。仕事でもプライベートでも、表彰されたことがなかったので単純にうれしかったです。

業務に関する知識は、仕事をしていく中で自然に覚えていきますし、社内外で折衝や雑談をしていれば、社交性も自然と身に付きます。自分の担当する工事で「東芝の代表者」としての責任感の中で仕事をすることが、自分の経験や成長のために、とても有意義でメリットがあると感じています。

2013年入社
高専 電気情報工学科卒

尾林 良祐
Obayashi Ryosuke

上下水道施設の電気設備工事担当



入社してどうでしたか？



新入社員向けの教育が充実していると感じました。
専門的な水処理や電気の知識を机上で学んだ後に、それを実際に現場で目にすることで、理解が深まりやすかったです。
このため、知識面での不安は、ほとんどなかったです。

どのような仕事をしていますか？



上下水道施設の電気設備工事のフィールドエンジニアとして、工事エンジニアリング業務や現場施工管理業務を担当しています。

この仕事は、お客様と直接やり取りする機会が多く、東芝の代表として発言や行動に責任感を持つ必要があり、専門知識の習得、現場の経験が必要です。
大変ではありますが、1つの工事（プロジェクト）の完了を強く実感できる非常にやりがいのある仕事です。

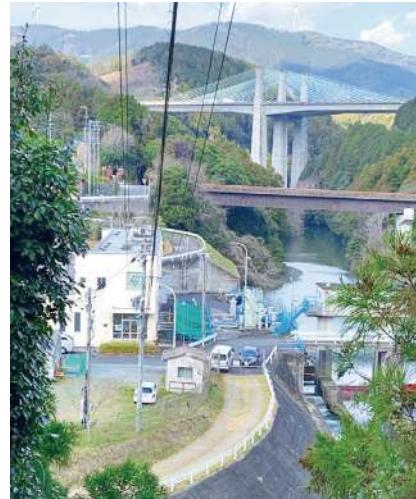
この仕事の魅力は何ですか？



私が現場の施工管理を責任者（現場代理人）として担当した工事が無事に終わり、完成検査の際に、お客様から「次も尾林さんに担当してほしい」と言われた時には、信頼を得ることができたと実感できました。とても、うれしかったです。

また、高度な専門知識を持った先輩や同僚からエンジニアリング力を学び、自分の力として身に付けるチャンスが多くあるのが魅力と考えています。

ありがとうございました！



この上水道施設（取水場）の電気設備の更新工事の現場施工管理を担当しました。



現場での一日は朝礼で始まります。
今日も一日、ご安全に！



更新工事では、移動式クレーンなどを用いて既設機器を撤去します。



現場と社内の関係各部門との工程調整などは、Web会議で行います。

2012年入社
高専 電気情報工学科卒

永廣 一鷹
Ehri Kazutaka

高速道路のETC設備工事担当



東芝を選んだ理由は何ですか？



最初に興味をもったのは、単に名前を知っているという理由でした。

「家電製品の会社」のイメージしかなかったのですが、実際には社会インフラに幅広く製品を提供している会社だと知り、社会に広く貢献できる仕事だと思って志望しました。

職場環境はどうですか？



高専出身者にも大学卒や大学院卒の同期と同じようにチャンスが与えられ、その努力や結果で評価してくれる会社です。

また丁寧に指導してくれ、困ったときには相談できる頼れる上司、先輩がたくさんいます。

私が入社した時、直属の先輩は15歳ほど年上の方でしたが、以降毎年高専出身の後輩が入社しているので職場の平均年齢の若返りが図られています。若手とベテランが分け隔てなく協力し合って、和気あいあいとした職場環境です。

この仕事のやりがいは何ですか？



フィールドエンジニアの仕事のおもしろさは、現場が完成していくところを間近で見られることです。

私は高速道路のETCなどの料金収受システムを主に担当していますが、特に思い出に残っているのは、初めて現場代理人という責任者の立場で関わったプロジェクトで、新しい高速道路が、無事に開通したときです。

任されたうれしさがある反面プレッシャーもあり、不安や大変なこともあったので、開通時には大きな達成感がありました。

ありがとうございました！



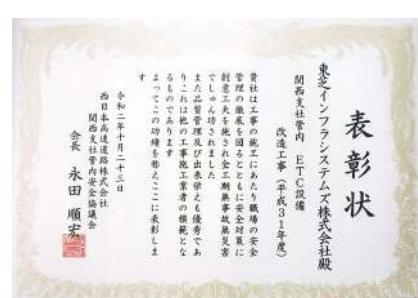
この高速道路（料金所）のETC設備の改修・増設工事の現場施工管理（施工計画・工程管理・安全管理・品質管理・お客様との協議）を担当しました。



料金所レーンに機器を増設する場所の基礎工事（コンクリート打設）の現場監督も私の仕事です。



移動式クレーンを使って、機器の搬入・据付を行います。



この工事での安全への取組みが、お客様に評価されて、表彰状をいただきました。

会社概要

商号	東芝インフラシステムズ株式会社
本社所在地	神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34
事業承継日	2017年7月1日 ((株)東芝から分社)
代表取締役社長	今野 貴之
資本金	100億円
株主	株式会社 東芝 (100%)
事業内容	社会インフラ事業関連の製品・システムの開発・製造・販売・サービス
年間売上高	約6,709億円 (2020年度連結)
従業員数	約19,800人 (2021年3月31日現在)



本社 (スマートコミュニティセンター)



府中事業所



小向事業所



三重工場

東芝インフラシステムズ株式会社

社会システム事業部

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34(ラゾーナ川崎東芝ビル)

TEL: 044-331-0804

https://www.toshiba.co.jp/infrastructure/index_j.htm

JR 東海道線・南武線・京浜東北線 川崎駅より徒歩1分
京浜急行線 京急川崎駅より徒歩5分



スマートコミュニティセンター (ラゾーナ川崎東芝ビル)

